



アドベント（待降節）

いそぎゆきて拝まずや！

日々の行動；聖書を読み、祈りの中に理解を求め、質問に答えましょう。

第一週: マタイ 1 章 18-25 節, ルカ 2 章 1-7 節

第二週: ルカ 2 章 8-20 節

第三週: ルカ 2 章 25-31 節

第四週: マタイ 2 章 1-12 節

第 1 日 謙遜な到着

救い主の到着について学んだことをリストアップしましょう。
イエスの誕生について何があなたを驚かせるのでしょうか。

第 2 日 私が聞くことをあなたは聞いていますか

この聖句の中にいるあなた自身を想像しなさい
情景を描きましょう（風景、匂い、耳に聞こえること）
この場面でああなたが「感じている」ことがあればそれは何でしょう

第 3 日 私は誰？

この到着（誕生）に人は（人々は）どのように対応しましたか
あなたも同じように対応するのでしょうか。
同じように対応する？しない？

第 4 日 希望の驚き

この聖句を大声で読んでください。できれば別の聖書訳を更に 2 つ読みましょう。
じっくり時間をかけ、回想しましょう。
希望は自信、信頼、楽観、信仰の高揚と定義されます。
この聖書箇所に出てくる人々は希望をどのように見つけましたか。

第 5 日 信仰は聞くことから来る

イエス・キリストの誕生についてその真理を学ぶことは、
私たちの信仰の成長の基礎となります。
この聖句を読み学ぶことによってあなたの信仰はどのように成長しましたか。
イエス誕生のメッセージをあなたは誰と分かち合いたいのでしょうか。

導入

主の年西暦（アノ・ドミニ）。地球のカレンダーはイエス・キリストの誕生日を中心に回ります。

キリストへの信仰がある無しに拘わらず、
この日が世界の生活にとって出発点であることには変わりありません。
この日の出来事が歴史を変えたのです。

救い主と言う言葉はそれまで使われたことがありませんでした。

「マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です（マタイ福音書 1 章 21 節）」。
救い主とは何ですか。何故救い主が必要なのですか。神はその基準を定めました、
完全な基準を。

人類はその基準に従って生きようと試みるのが無益であることを直ちに悟りました。

神と宥和しようとしても無駄だと知りました。

イエス・キリストの命と死と復活に対する信仰によってのみ、
神に近づく道が可能になりました。イエスの命は神の求める唯一の完全な贖いでした。

そのすべてはベツレヘムで生まれた名も知れぬ赤ん坊と共に始まったのです。

今回の 4 週間の短い学びは、私たちの救い主の謙遜な誕生に対して私たちの注意を引きつけるために意図されました。神の言葉を読み、熟慮し、学ぶうちに、驚くべき変化があなたの心の奥底に起こります。アドベントの季節はイエスの誕生に関連した聖書箇所を学ぶ素晴らしい準備期間となるでしょう。

この 4 つの物語をこっそり覗いてみましょう。多分あなたは甘い干し草の中で賑やかな鐘の音に包まれているご自分を見つけることでしょう。星の降る夜空を見ながら、

生まれたばかりの赤ん坊の小さな手を握っているご自分を見ることでしょう。
偉大な誕生の生き証人となるとはどんなことか、そしてすべての被造物と共に新しい王に対して崇敬の念をもってひざまずく時を持つことが出来るでしょう。

神は永遠の過去からこの瞬間を計画しておられました。

イエスは予定通りに来ました。私たちも準備しましょう。